

秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校

<http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp>

練馬区光が丘2-1-1

TEL 3976-6331

FAX 5383-3595

第64号



平成27年6月1日

時間を守る

校長 関川 健

今年度、朝の始業時刻を5分早めました。全校で集まる朝会や集会の開始時刻が早まりました。朝の5分間というのは結構大きなものです。登校してからのんびり支度をしたり友達と話したりしていると、あっという間に集合時刻になってしまいます。新年度が始まってから約2か月。子供たちの朝の支度や行動が手際よくなってきたことがわかります。先生方はもちろん教室で声をかけていますが、子供たち自身の意識が高まり、集合時刻に間に合うように動いているのです。やればできるな、ということを実感しています。始業が早まった分、中休みが5分間伸びて実質20分間遊べます。この5分間の違いも意外と大きく、休み時間に遊んだ満足感が得られているのではないかと思います。予鈴が鳴って入室する子供たちの動きもスムーズになってきたと感じています。

今年度の生活指導の重点の一つに「時間を守る」があります。「時間を守る」ことがしっかりできるようになると、間違いなく子供たちの学校生活が充実していきます。始業のチャイムと同時に授業を始め、しっかり45分間の授業を実施する。当たり前のことなのですが、その“当たり前”を年間を通じてやり通すことができれば、実りのある学習成果が上がるはずです。今年度、学校内のほとんど全ての時計を電波時計に換えました。残るは校舎の外の大時計と昇降口外の時計ですが、これらも近々電波時計に換える工事を行う予定です。チャイムを聞いて動くことも大切ですが、自分たちで時計を見て率先して行動できる子供たちになっていくことも大切と考えて指導していきます。

各ご家庭では毎朝の送り出しをしっかりとやっていただき、ありがとうございます。今後ともご協力の程、よろしく願いいたします。

6 月 予 定

ふれあい(いじめ防止強化)月間

1日(月) 全校朝会 移動教室前日検診(6年) 挨拶運動始 クラブ活動	17日(水) 特別時程 教育会一斉研究会 下校1時
2日(火) 岩井移動教室(6年)開始	18日(木) 図書館見学(3年)
4日(木) 学童歯磨き大会(5年)	22日(月) 全校朝会 水泳指導始 クラブ活動
5日(金) 岩井移動教室終了	23日(火) ユニセフ集会 午前授業 2年2組研究授業(5校時)
8日(月) 全校朝会 安全指導 委員会活動 教育実習始	25日(木) 情報モラル講習会(5年・全保護者対象)
11日(木) 午前授業(校区别協議会) 下校 1時15分	26日(金) 読書旬間終・中学校体験授業(6年)
13日(土) 学校公開 挨拶運動終	29日(月) 全校朝会 クラブ活動
15日(月) 全校朝会 クラブ活動 読書旬間始	30日(火) 避難訓練 区・一斉防災訓練

3・4年生遠足

5月14日、3・4年生一緒に八国山緑地に遠足に行きました。3回も乗り換えがありましたが、130人が乗り遅れることなく、素早く行動することができました。

八国山に着いたら、3・4年生一緒にオリエンテーリングをしました。チェックポイントを地図で探し、迷子にならないように全員で声を掛け合いながら緑地を歩きました。アップダウンのきつい道もたくさんありましたが、植物や生き物を見つけながら、3・4年生協力して活動できました。行きよりもよりいっそう仲良くなって学校へ帰ることができました。

(3年 道盛 久美子)



2年生遠足

5月19日(火)に、2年生の遠足がありました。朝は小雨が降っていて、行くことができるのか心配しましたが、雨具を使ったのは光が丘駅に行くまで。井の頭自然文化園に着いたときはもう雨の心配もなく、のびのび活動することができました。まず、一人1匹ずつモルモットを抱いて、ふれあい体験をしました。最初おっかなびっくりの子も、次第になれて上手に体をなでたり観察したりできました。その後は、グループごとに動物クイズラリーに挑戦したり、遊具で仲良く遊んだり、楽しい一日を過ごしました。

(2年 新保 彰子)



1年生遠足

5月28日(水)に、晴れ渡った青空の下、光が丘公園に遠足に行ってきました。生活グループの友達と力を合わせクイズを解いて、オリエンテーリングを楽しみました。お昼はお家の方が作ってくださったお弁当を見せ合ったり、おやつを嬉しそうに食べたりしました。午後もちびっこ広場の遊具遊びを、疲れも知らず思いっきり遊んで過ごしました。

(1年 小崎 萌)



離任式

5月8日(金)に、光が丘秋の陽小学校を去られた先生方とのお別れの会が行われました。

吉村先生・長野先生・鎌田先生・梅原先生・臼本先生に、代表児童から作文を読み花束を渡しました。久しぶりに会う先生方からの話に、子供たちは熱心に聞き入っていました。お世話になった先生方への感謝の気持ちが伝わるような立派な姿勢でした。最後に、花道を歩く先生方に、手をふったり握手したりしてお別れを惜しんでいました。

(教務主任 柴崎 美穂)



セーフティ教室

5月26日(火)に、セーフティ教室を行いました。警視庁光が丘警察署のスクールサポーターの方のご指導を頂きました。

1・2・3年生は、「連れ去り防止」をテーマに、DVDを視聴したり、児童が参加してロールプレイをして実際の対処の仕方を学習したりしました。

4・5・6年生は、「不審者対応」・「非行防止」をテーマに、DVDを視聴したり、スクールサポーターの方のお話を聞いたりしました。

また、中休みには、保護者の方を対象に意見交換会を行いました。警察の方から近隣の情報を話していただくなど、有意義な会となりました。

セーフティ教室・意見交換会に、参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

(生活指導主幹

福島 康昭)



体力テスト

5月22日(金)に、体力テストを行いました。どの子どももみんな自分の目標に向かって、一生懸命に取り組みました。

今年度は6年生が1年生、5年生が2年生の測定の手伝いをしました。さすがは高学年!測定方法を優しく教えたり、応援したりする心温まる場面も見られました。今回を機に、自分たちの体力に関心を持ち、体を動かすきっかけになるとよいと思います。また、各学級でも体育の授業等を活用し、体力向上に向けた継続的な取り組みを行って参ります。

後日、測定結果を記した個票と記録証を持ち帰ります。一緒に確認していただき、ご家庭でもお子さんの体力や生活習慣について、話題にしてみてください。

(体育主任 永尾 清夏)



ユニセフ募金活動

ユニセフは、今、世界の150以上の国と地域で活動をしています。そのほとんどは開発途上国とよばれている国々です。それらの国々で、子供の命と健康が守られ、育つように支援をしたり、安全な水と衛生施設(トイレなど)を手に入れられるように環境を整えたりする活動を行っています。さらに、自然災害や戦争に巻き込まれた子供たちを守ったり、過酷な労働をしている子供たちを学校へ行けるようにしたりすることにも、募金が使われています。

本校では、6月23日(火)にユニセフ集会を行い、24日(水)~26日(金)の3日間、ユニセフ募金の期間としました。

ユニセフ集会では、「100円の募金でできること」をテーマに、代表委員会が紹介します。募金活動期間では、朝、校門のところに代表委員が立ち、募金を集めます。

事前に、募金用の小さな封筒を配布しますので、ご協力いただくとありがたいです。よろしく願います。

(特別活動部 長瀬 明日美)

校内研究だより

今年度の光が丘秋の陽小学校の研究は、以下のような研究主題を設定いたしました。

子供の意欲が高まる授業の探究 ～「工夫された導入」・「能動的な活動」・「児童の達成感」からみた授業力の向上～

「秋の陽小学校の授業って面白いの？」

そんな疑問を子供の立場に立って考えていくことから、研究が始まりました。話が聞けない、集中できない、学習への意欲がわからない…、そんな、子どもの抱える悩みの一因は、教師である私たちが充実した授業を提供できなかったからである、という視点をもちました。今年度の研究では、秋の陽小学校の現状をあらためて見直し、今までの授業内容を謙虚な気持ちで批判しながら、子どもたちの抱える問題を日頃の授業を通して積極的に改善していきたいと思っています。

「工夫された導入」・「能動的な活動」・「児童の達成感」という3つの要素を毎回の授業に組み入れながら、子供にとって面白いと感じる授業が行えるように取り組んでいきたいです。

「導入」…授業の始まりは、これから行われる授業の期待を高め好奇心をかき立てるものであるのか？「活動」…子供の発想が生き、感覚が刺激され、様々なものに関わり合いながら全力で考える活動ができてきているのか？

「達成感」…楽しかった！うれしい！と子供が満足できる時間になったのか？

そんな問いかけを繰り返しながら指導を心がけ、子供と心を重ね合わせながら授業をつくるのが今年度のテーマです。

研究主任 玉置一仁

5年 田植え

14日（木）、秋の陽公園の田んぼにて、5年生が「田植え体験」を行いました。

子供たちは素足で水田に入り、一株一株丁寧に苗を植えていきました。ほとんどの子供たちが初めての体験！貴重な時間を過ごすことができました。

お手伝いして下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



5年 永尾 清夏

職員室のひととき

先日の体力テストは、1年と6年、2年と5年がペアで実施しました。

上体起こし、反復横跳び、ソフトボール投げ、・・・異学年一緒の種目では、特に子供たちの一生懸命な笑顔がたくさんです。

「上級生が下級生の面倒をみる。」当然のことのようですが、なかなか上手くいきません。上級生は、下級生と眼を合わせ、相手の気持ちに添いながら、進めていきます。

そんな場面がたくさんだった放課後の職員室では、「今日の素敵な子供たちの姿」の報告会で、「可愛いね。」「いいよね。」の連発です。校務パソコンの「いいところみつけ」には、素敵な記述が増えてきています。

副校長 平岡 そえみ